【 家庭教育支援チーム 】

(1)活動主体(チーム)について

①チーム名 (呼称)	宮代町家庭教育支援チーム URL : <u>https://www.facebook.com/kateishien.miyashiro</u>
②活動拠点	コミュニティセンター進修館 ・ 陽だまりサロン(笠原小学校内)
③活動範囲	宮代町全域
④組織体制	5人 保育士·幼稚園教諭1名、高校教諭1名、児童発達支援員1名、 小学校教諭1名、宮代町議会議員1名
⑤活動開始年度	2020年度
⑥問合せ先 【公表可能な連絡先】	(部署・氏名等) 代表 塚村 香織 (TEL)090-1119-0309 (E-mail) <u>kateishien.miyashiro@aol.com</u>

(2)活動内容について

(2)活動内容について		
①活動形態 (複数チェック可能)	□保護者等への学びの場の提供 □保護者等への地域の居場所づくり □アウトリーチ型家庭教育支援(※保護者の居場所に出向いて届ける支援) □自宅に届ける支援(情報提供、相談対応等) □その他の保護者に届ける支援(情報提供、相談対応等) □その他の保護者に届ける支援(情報提供、相談対応等) □その他()	
②活動対象 (複数チェック可能)	☑乳幼児 ☑小学生(低学年) ☑小学生(中学年) ☑小学生(高学年)☑中学生 ☑高校生以上の子供を持つ保護者に対する活動を実施	
③活動内容	【具体的な活動内容】 (1) 子育で悩み相談ワークショップの実施	

]
	(2) 子供の多様性を認め合う居場所づくり 家庭の経済環境や学習環境に左右されず、子供の多様性が 受け入れられ、安心して学ぶことができる居場所を作ります。 具体的には、一人一人の個性を尊重し合い自律と共生を学ぶ イエナプラン方式の無料塾や、屋外での多様な体験活動による 実践的な学び(遊び)ができるプレーパークを設置します。
	「イエナプランを取り入れた無料学習サポート」 家庭の経済環境や学習環境に左右されることなく、子供達の多様性が受け入れられ、安心して学ぶことができる居場所を作ります。親も子供も 共に成長できる場所を目指します。
	場所:進修館 日時:当面は月に1回程度の開催
	(1)(2)の実践により、保護者とその子供がありのままでいられる 「癒しと多様性を実現した親子の居場所づくり」を目指します。
④活動の成果 (活動実績がある 場合)	悩み相談ワークショップの参加者より以下の感想をいただいています。 ・自分の気持ちを誰かに聞いてもらえる機会は普段なかなかないので、 安心して話せて嬉しかった。 ・普段は口に出したらいけないと思っていることを話せてすっきりした。 ・自分の時間を作れて嬉しい。 ・悩んでいるのは自分だけではないと感じられて安心した。 ・普段は誰かに言いづらいことも安心して話せた。 ・すっきりした。
⑤活動財源 (複数チェック可能)	□文部科学省補助事業(事業名:) □文部科学省委託事業(事業名:) □厚生労働省事業(事業名:) □地方公共団体単独事業として実施 ☑特段の予算措置はない(自主的に活動を実施) □その他の支援により活動を実施 ()